様式第３号（第１２条関係）

会　　議　　録

会　議　の　名　称	令和５年度第６回吉川市水道運営委員会
開　催　日　時	令和５年１２月２２日(金)　午後２時００分から 午後２時３０分まで
開　催　場　所	吉川市役所３０１・３０２会議室
出席委員（者）氏名	（市議会）小野潔委員 （使用者）飯塚貴利会長、阿部照義委員、富岡透委員、 番場勇貴委員、平塚史子委員、邨田茂委員、山﨑成一委員 （有識者）木暮昭彦委員、
欠席委員（者）氏名	宇野二朗副会長、大泉將平委員、中島眞由美委員
（　事　務　局　） 担当課職員職氏名	吉川市長　中原恵人 水道課長兼水道技術管理者　秋谷裕司 庶務係長　大滝利和 庶務係　山﨑真由美、野澤文彌、専門調整幹　岡田和也
会議次第と会議の公開又は非公開の別	【次第】 １　開　会 ２　委嘱書の交付 ３　市長あいさつ ４　議　事 (1) 正・副会長の選任について (2) 答申書について (3) その他 ５　答　申 ６　閉　会 【公開・非公開】公開
非公開の理由 （会議を非公開にした場合）	
傍　聴　者　の　数	１名

会議資料の名称	答申書（写） 吉川市水道運営委員会名簿 令和５年度吉川市水道運営委員会会議開催予定表
会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ■録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	阿部委員、木暮委員
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

事務局	1　開会 会議は公開となることを報告する。 2　委嘱書の交付 各委員に委嘱状を交付　任期:令和8年12月21日まで 各委員あいさつ
市長	3　市長あいさつ
事務局	運営委員会定員 12 名のうち 9 名が出席し会議は成立、傍聴者が 1 名いることを報告。 会議資料、次第、資料一覧、令和5年度会議予定表、委員名簿を確認。 4　議事 (1) 正・副会長の選任について 会長が選任されるまでの間、秋谷課長を仮議長として議事進行。
事務局	立候補者がないため、飯塚委員を会長に推薦。 異議がないため会長に決定。 立候補者がないため、宇野委員を副会長に推薦。 異議がないため副会長に決定。
会長	会長あいさつ 議事進行を飯塚会長に依頼。

会　　長	会議録について、録音機器を用いた要点記録とし、阿部委員と木暮委員を署名委員に指名する。
事 務 局	(2) 答申書について 答申書（写）に基づき、説明。 【意見・質疑等】 質疑なし
事 務 局	(3) その他について 今後の料金改定のスケジュールについて、説明。 【意見・質疑等】
委　　員	料金改定のシステム改修に6ヶ月かかるとあったが、どのように仕組みが変わるのか。現在の計算方法を踏襲するわけではなく、新しく構築するのか。
事 務 局	現在は、基本料金が決まっていて従量料金を加算しているが、改定後は、口径ごとの金額と従量料金の単価が変わるので、その計算のシステムを構築する。改修後のチェック及び稼働後の確認が必要なため、6ヶ月を見込んでいる。
委　　員	検針作業については変わりなく行うということでよいか。
事 務 局	その通りである。
委　　員	議会に対しての説明は、具体的にどのように説明したのか。 また、システム改修についての予算は、既に計上されているのか。
事 務 局	議会に対しては、12 月議会の勉強会の前に料金改定の内容を説明後、答申案についても示した。質疑等もあったが、内容を大きく変更するような質問はなかったので、本日答申をさせていただく。 システムについては、5年間のリース契約を締結している。システム改修の予算計上については、令和6年度の当初予算に計上するので、次回の水道運営委員会で説明する。
会　　長	5　答申 答申書を吉川市長へ提出。

	（議事を終了し、会長が議長の任を解かれる。） ６　閉会 以上で終了。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和６年２月５日

署名委員　　阿部照義（自署）　　署名委員　　木暮昭彦（自署）